データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
037	00300	納期の特例	滞納明細管理			X	1			条件付き必須	個人住民税の納期特例が適用されているか否かを判別するための区分（0：無、1：有）	特例が適用されている場合、「有」とする ※※03700266が02の場合	◎
037	00301	賦課更正日	滞納明細管理			DATE	10			必須	課税・更正が発生した年月日	・法人住民税以外は、更正がない場合は賦課期日、更正が発生した場合は更正年月日を設定する ・法人住民税は調定年月日を設定する	◎
037	00302	申告年月日	滞納明細管理			DATE	10			任意	申告を実施した年月日（修正申告以外）		◎
037	00303	修正申告年月日	滞納明細管理			DATE	10			任意	修正申告を実施した年月日		◎
037	00304	確定申告提出年月日	滞納明細管理			DATE	10			任意	確定申告を提出した年月日		◎
037	00305	更正決定通知年月日	滞納明細管理			DATE	10			任意	更正・決定通知書の通知年月日		◎
037	00306	申告期限の延長月数	滞納明細管理			X	2	011-012		任意	確定申告以降の申告期限延長月数		◎
037	00307	申告期限	滞納明細管理			DATE	10			任意	申告書を提出する期限となる年月日（法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限）		◎
037	00308	延長申告期限	滞納明細管理			DATE	10			任意	申告期限延長期限		◎
037	00309	更正請求日	滞納明細管理			DATE	10			任意	更正請求日		◎
037	00310	国税の申告基礎区分	滞納明細管理			X	1	011-008		任意	当該修正申告又は更正・決定の基礎となった事由が国税の修正申告であるか、更正・決定であるかを判断するための区分		◎
037	00311	国税申告（更正）年月日	滞納明細管理			DATE	10			任意	法人税の申告（更正）がされた年月日		◎
037	00312	延滞金強制入力区分	滞納明細管理			X	1			必須	延滞金計算結果に対して強制入力を実施したか否かを判別する区分（0：対象外、1：対象）	強制入力を実施した対象の場合、「対象」とする	◎
037	00313	課税単位（市町村/行政区）区分	滞納明細管理			X	1	036-030		任意	課税単位を示す区分	指定都市以外は標準オプション機能	◎
037	00314	収入年月日	滞納明細管理			DATE	10			任意	収納を実施した年月日		◎
037	00315	領収年月日	滞納明細管理			DATE	10			任意	領収印の年月日		◎
037	00316	督促停止区分	滞納明細管理			X	1			必須	該当期別が督促発行停止の対象か否かを判別するための区分（0：対象外、1：対象）	督促発行停止の対象の場合、「対象」とする	◎
037	00317	催告発行停止区分	滞納明細管理			X	1			必須	該当期別が催告発行停止の対象か否かを判別するための区分（0：対象外、1：対象）	催告発行停止の対象の場合、「対象」とする	◎
037	00318	収納額_本税（料）	滞納明細管理			9	11			任意	対象の期別税（料）額に対応する収入額		◎
037	00319	収納額_延滞金	滞納明細管理			9	8			任意	対象の期別延滞金額に対応する延滞金収入額		◎
037	00320	収納額_督促手数料	滞納明細管理			9	8			任意	対象の期別督促手数料に対応する督促手数料収入額		◎
037	01533	仮消込収納額_本税（料）	滞納明細管理			9	11			任意	対象の期別税額（料）に対応する仮消込収入額を含む収入額		◎
037	01534	仮消込収納額_延滞金	滞納明細管理			9	8			任意	対象の期別延滞金額に対応する仮消込収入額を含む延滞金収入額		◎
037	01535	仮消込収納額_督促手数料	滞納明細管理			9	8			任意	対象の期別督促手数料に対応する仮消込収入額を含む督促手数料収入額		◎
037	00321	収納額_法人住民税内訳_均等割額	滞納明細管理			9	11			任意	対象の期別法人住民税均等割額（本税調定額の内訳）に対する収入額		◎